

報道取材ご案内

2024年5月 25 日

World Para Athletics 公認

第 35 回日本パラ陸上競技選手権大会

取材ご案内

- 日時：2024年 6月8日(土) 10:00~16:00 終了予定 (報道受付 9:00)
※9時45分からオープニングセレモニー予定
6月9日(日) 10:00~16:00 終了予定 (報道受付 9:00)
- 場所：三重交通 G スポーツの杜 伊勢陸上競技場
〒516-0023 三重県伊勢市宇治館町 510
- 取材申し込み URL

https://docs.google.com/forms/d/1oARN-hi3ox_Dje73eYSltAdd33ElgwLyCJvF7YmNJI/edit



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟(会長:増田明美)は、「WPA 公認 第35回日本パラ陸上競技選手権大会」を6月8日(土)、9日(日)の2日間、三重交通 G スポーツの杜 伊勢陸上競技場で開催いたします。5月17日から開催されてきました「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会」に日本代表として出場した選手達の活躍に注目が集まります。是非、取材におこしいたぎますようお願いいたします。

【取材に関するお願い】

- 大会報道は事前申請をして受理された方しか取材はできません。**6月8日までです。**
- メディア用の駐車場はご用意しておりません。各自公共交通機関などを使用していただきますようお願いいたします。
- 報道用のお弁当はご準備しておりません。各自でご準備ください。

報道取材ご案内

【報道取材に関するご案内】

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様には事前申請のみとなります。また、取材は、あくまでもスポーツ報道を対象としております。従いまして、スポーツ報道以外の目的での取材は、原則としてお断りしております。尚、競技運営の都合上、撮影規制をする場合がありますが、その際は必ず審判・役員の指示に従って下さい。また、感染症拡大防止の観点から皆様にはインタビュー時はマスク着用、手洗いや咳エチケットなどへの心がけをお願いいたします。何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。

大会取材要項

1. 大会当日の取材について

■原則として、日本新聞協会、日本雑誌協会、写真記者協会、スポーツニュース協会テレビ局加盟社、日本スポーツプレス協会及び、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディアの皆様のみ取材を許可することとします。

■スポーツニュース協会テレビ局加盟社につきましては、1系列につき ENG カメラ最大 2 台 (ミックスインタビュー用としてのデジタルカメラは含まない)まで、クルーについてはディレクター含めて 1 台につき最大 3 名の枠内にてご調整ください。また、テレビ局の記者の方は各系列各日最大 5 名までとさせていただきます。

■新聞社・雑誌社につきましては、1社2名の記者まで、フォトグラファーについては1社1名とします。フリーランスの方につきましては、掲載媒体名、掲載予定日、掲載内容などをご確認させていただき、取材可否をお伝えいたします。

■報道受付・ビブス・ADカードの受け渡しについて

- ①大会両日ともに、報道受付にて報道受付をお願いいたします。その際にお名刺をご準備ください。(両日来られるからは初日のみお名刺をご準備ください)
- ②ADカードとビブス(色別)をお渡しいたします。ADカードに社名・お名前をご記入ください。
- ③両日取材される方は、初日終了後、ビブスは持ち帰っていただきますが、必ず二日目の取材受付をしてください。

報道取材ご案内

④大会終了後は、ビブスの返却をお願いいたします。

⑤各日、報道受付は競技 1 時間前からとなります。

■メディア控室使用時間

①プレス控えはご準備しておりますが、全員分の席をご用意できない場合があります。

②Wi-Fi のご用意はしておりません。

③貴重品の紛失については、主催者は一切責任を負いませんのでご了承ください。

■選手への取材対応について

①競技終了した選手は、ミックスゾーンを通過していきます。希望選手を取材したい場合は、当日、報道担当者(パラ陸連小山)までお伝えください。

②インタビューエリアでは、必ずマスクの着用をお願いいたします。

③練習競技場での撮影及びインタビューは禁止です。また、指定以外の取材は禁止です。

④ミックスゾーンでのインタビューは、基本は ENG エリア、次にペンエリアの順番で進めていきます。

⑤選手によっては、当日に、予選・決勝または複数種目に出場場合があります。その場合は本人の最終種目終了後にインタビューの場合があります。

■スタートリスト及びリザルトについて

①スタートリストは大会プログラムに掲載しています。欠場選手については随時、皆様にご連絡いたします。

②リザルト(成績)については、QR コードを掲示しますのでそこから確認をお願いいたします。大会プログラム及び報道控室でも掲示しております。

2. カメラ取材について

■撮影者ビブス

① 撮影の申請している方は指定のビブスを着用していただきます。

○赤色 / フォト

○青色 / ENG

② 撮影エリアが指定されている場合は、そのエリア内での撮影となります。

③トラック競技のスタート地点の撮影エリアにつきましては、都度、お問い合わせください。

報道取材ご案内

④インフィールド内での撮影位置につきましては、審判員の指示に必ず従ってください。特に投てき競技は、厳しく指示がされますので、必ず指示に従う様にお願いいたします。

また三脚及び一脚の使用は禁止となります。長時間、芝の中に入っでの撮影はご遠慮ください。また、芝生に物を置くことは厳禁です。ご協力お願いいたします。

⑤観客席エリアに一部、撮影エリアを設けます。

⑥トラック競技以外は、同じ種目で、同じ場所からの 2 カメラ(2ENG)は入れません。必ず、1 カメラ(1ENG)での撮影をお願いいたします。当日、確認をさせていただきます。撮影エリア確保のためご協力をお願いいたします。

⑦フラッシュライト、ストロボ、バッテリーライトを使用した撮影は禁止します。

⑧映像撮影をする方は、コード類が競技エリアに侵入しないように注意してください。

⑨以下の場所は、入場、撮影及び取材等が一切禁止されていますので、ご承知おきください。

- ・競技場内の諸室関係、練習場
- ・選手観覧席での取材、撮影行為

⑩撮影エリア内での選手への声かけ、インタビューはご遠慮ください。

⑪無線カメラ使用については、当日、競技運営と確認します。(フィニッシュ、幅跳びなど)

⑫走り幅跳び(T11・12 クラス T61~64 クラス)の撮影希望が多いことが予想されます。その場合は、大会当日に抽選の場合がありますのでご了承ください。

【そのほか】

- ① 大会で撮影した写真・映像を、JPA による事前承認なく営利目的で使用することはできませんのでご了承ください。
- ② その他、本大会の取材にあたり、社会的モラルに反する行為、大会および大会関係者・競技者を侮辱する行為・言動をしたと主催者が判断した場合は、取材資格を取り消させていただきますととも、本大会で取材した作品の公表を禁止させていただきます。予めご了承ください。

【大会期間中の取材への問い合わせ】

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

広報 小山 哲矢

090-8725-6654

koyama@para-ath.org